

日本マイクロカウンセリング学会

令和3年度 第1回研修会

令和元年度第2回研修会を延期して以降、皆様から研修会の再開を望む声を多くいただきました。そこで、コロナ禍下の新たな試みとして、Zoomによるオンライン研修会を企画しました。本研修は、オンライン会議システム Zoom を利用した研修となります。ご自宅等から PC、タブレット、スマートフォンといったデバイス(機器)を利用した受講となり、Zoom が使える通信環境のご用意や通信料などはご負担して頂く必要がございます。

初めての試みですので、今回はすでに Step I を受講済みの会員の方のみを対象に開催いたします。定員に限りがございますことから、お早めにお申し込みくださいますようお願いいたします。

○日時：2022年2月19日(土) 10:00~12:00、13:00~16:00

○講習名：「基礎トレーニングーオンラインで学ぶマイクロカウンセリング技法」
(「感情の反映」を中心に「言い換え」と「質問」を含んだ内容となります。)

○講師：寺川亜弥子

○場所：オンライン(ご自宅など)

<講師よりひと言> コロナ禍により、従来通りの研修会実施が難しい状況が続いております。その中で本学会も、オンラインによる研修会の可能性を探ってまいりました。とは言え、技法ごとのロールプレイとそのふり返りが大きな特徴であるマイクロカウンセリングの研修を、どうやってオンラインで行うのか。特に、4つの「かかわり行動」のうち「視線」と「身体言語」を、オンラインで観察することは難しいことが案じられます。そこで5段階のマイクロトレーニングを基礎に置きながらも、アレンジを加えてロールプレイを行わない方式にすることも検討されました。しかしながらそれは、オーソドックスなマイクロトレーニングを大切にしてきたこの学会の姿勢を崩すことにはならないかとの懸念もありました。福原会長と研修委員と事務局とで、様々に議論をしたところです。最終的に、オーソドックスなマイクロトレーニングをオンラインで実施した場合、「かかわり行動」はどのように観察できるのか、または観察できないのか、それを一度検証してみる必要があるのではないか。まずは挑戦してみようとの結論に至りました。

そのような事情から今回の研修会は参加者を、これまでに当学会でマイクロトレーニングを受けた経験がある会員の方に限らせていただきました。ロールプレイは Zoom のブレイクアウトルームを利用し、3~4人でグループを作って実施します。対面でのロールプレイとは勝手が違い、参加者の皆様にはやりにくさをお感じになることもあるかもしれません。あるいは、懸念された困難さは問題にならないかもしれません。その、皆様がお感じになったことをぜひ、研修会終了後に学会までフィードバックしていただきたいと存じます。会員の皆様のお知恵をお借りしながら、前に進んでいければと存じます。

※ Zoom の名称およびロゴは、Zoom Video Communications, Inc. の米国および日本を含む他の国における商標または登録商標です。

○定員：16名

○プログラム

9:30~ 受付

10:00~12:00 基礎トレーニング(10:00~10:10 全体オリエンテーション)

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00~16:00 基礎トレーニング(継続してトレーニング)

○参加費：無料

(今回は初めてのオンライン開催でありますことから、皆さまから受講料は頂戴いたしません)

○申込方法：別紙申込書を E メール、FAX または郵送にて事務局までお申し込みください。

(申込書はホームページからもダウンロードできます。<http://www.microcounseling.com>)

申込締切：2022年2月12日(土)(事務局必着)

お問合せ：日本マイクロカウンセリング学会事務局 (<http://www.microcounseling.com/>)

電話：03-5215-7950 Fax：03-5215-7953(担当：田村・株本)

メールアドレス：mc-japan@nifty.com

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-2 ビュレックス麹町 302

【臨床心理士の皆様へ】 日本マイクロカウンセリング学会は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会による承認学会です。(承認番号 24311 号、平成 25 年 4 月 1 日より適用)。臨床心理士の資格をお持ちの方は本学会の研修(1ステップ5時間)を受講されることにより、臨床心理士教育・研修規定別項第2条(3)に基づき、2ポイントを取得できます。修了証は、臨床心理士継続研修の申請手続きに必要となりますので大切に保管してください。